

# 佐世 かわこだより



第35号

平成28年1月30日

発行：佐世地区振興協議会

TEL&FAX (0854) 43 - 2110

E-mail:sase-c@hotaru.yoitoko.jp



## 新年あけまして おめでとうございます。



佐世地区振興協議会  
会長 錦織 涿郎

みなさまには健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
日頃は佐世地区振興協議会の事業に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年11月1日、雲南市は市制施行10周年を迎え、今後の10年に向けた「第2次雲南市総合計画」と「まち・ひと・しごと創生雲南市総合戦略」が発表され、今後の町づくりの指針が示されました。

佐世地区におきましては、一昨年から手掛けております今後5カ年の「地域振興計画」策定に全力で取り組み、理事会等の機関で、承認を得るところまでまいりました。平成28年度からこの計画に向かって、各年度単位に事業計画を立案し推進することとなります。

平成28年度は地域福祉、特に「高齢者のみの世帯や1人暮らし世帯の見守り活動」の充実と、土砂災害警戒区域指定（レッドゾーン）の調査結果が公表された関係もあり、これまで進めてまいりました「自主防災活動」のレベルアップに取り組むべき年であると考えております。

私たちの生活に直結いたします生活道路改良面では、市道免別線改良が10年の歳月をかけて完了いたしましたほか、市道佐世線下佐世地内の歩道整備に合わせた道路改良も実施設計段階となり秋には土音がする状況になることと思います。西阿用地内の佐世農道建設も平成28年度採択に向け鋭意取り組んでいただいているところであります。しかしながら市道阿用・大ケ谷線を含めた緊急車両が入らないなど、改良を必要とする道路はまだ多数残されており今後とも継続して取り組むべき課題であります。

最後に地域のことを一番よく知っている私たちが、地域における課題の解決に向けて、自治会活動をベースに、「自分たちの地域をよくするために、具体的にどのように行動するかである」と考えております。そのお役に立てるよう役職員一同皆様方の先頭に立って頑張りますので、皆様方のこれまで以上のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

今年も皆様方の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます、挨拶といたします。

### 平成28年 佐世地区新年賀会 開催

1月24日（日）平成28年佐世地区新年賀会を開催しました。初めに佐世地区振興協議会 錦織涿郎会長から、「新たな振興計画を策定中であり多くの課題解決に向け佐世地区の皆さんが一体となって発展させていきたいと思います」と、力強い年頭のあいさつがありました。



また、当日は寒波襲来大雪警報により、速水市長様をはじめ市執行部の皆さまは災害体制対応のためご出席いただけませんでした。来賓として島根県議会議員 高橋雅彦様、雲南市議会議員 細木照子様をお迎えし、佐世地域内の各団体や各委員の皆さま、自治会長など総勢53名のご出席をいただき、盛大に開催いたしました。

# 前原一誠と島根の関わり～佐世城主 佐世氏との関わり

12月6日(日)松江歴史館専門官宍道正年さんを講師に招き、歴史・文化講演会を開催しました。地区内外から約60名が集い、“維新十傑の一人 前原一誠と島根のかかわり”について講演いただきました。

前原一誠は、佐世城主「佐世伊豆守正勝」が毛利に降伏後山口県萩に移った佐世一族の末裔であります。

当日は、前原一誠の妹のひ孫にあたる「佐世正勝さん親子」が来館されたことや、講演の前々日には、前原一誠等が神社に永代御神燈を寄進したことを示す「扁額」が狩山八幡宮に所蔵されていることがわかり、講師先生の熱弁も



更に増した感がありました。前原一誠は、今年のNHKテレビで放映されていた「花燃ゆ」にも登場した人物で、萩の乱の首謀者として宇龍港で逮捕後、萩に連行され明治9年12月3日処刑されました。

＜ 扁 額 （表面） ＞

講演では、前原一誠が萩の乱にみられるようにクーデターの首謀者とか逆賊というこれまでのイメージとは異なり、扁額に記載があるように「国土静謐（せいひつ＝太平）、家運長久」を祈願し永代御神燈を寄進していることから、平和を尊重する人間性がうかがえる大きな発見であるとお話しされていました。



前原彦太郎源一誠

また、時期を同じくして、松江歴史館でも前原一誠に関する展示の開催中ということもあり、14日には佐世地区として歴史館訪問を行いました。なお、本年秋にも松江歴史館において

「前原一誠ミニ企画展」が計画されています。これを機に、佐世地域の皆さんが、少しでも自分の住む地域の歴史に関心を持ってもらえればと思っています。

## 佐世子育てサロン「ぽっぽ」の『お楽しみ会』

12月2日(水)佐世幼稚園遊戯室で、9名の子どもさんと家族の方、佐世幼稚園児全員が集まり、佐世子育てサロン「ぽっぽ」のお楽しみ会を開催しました。



「さくら組さ～ん」とみんなが大きな声で呼びかけると、「こんにちは～」と暗幕の後ろから「さくら組」さんが登場。『北風小僧の寒太郎』『こぎつね』『たきび』などの童謡やパネルシアターを使ったおはなし音楽…きれいな歌声と演奏、やさしいお話の声にみんながうっとり。知っている曲と一緒に歌ったり、リズムカルな曲では手拍子を打ったり、見たことがない楽器から流れる音色に耳を傾けたり

…でも、小さい子ども達はといえば、音楽を体で感じながら周りの遊具の方へ、ごそごそ…そわそわ…コンサートの最後は「さくらピクス」のダンスで大盛り上がり。あまりに楽しくて即座にアンコール！皆さんいい笑顔で踊り、一緒に口ずさみ、楽しさいっぱいの様子でした。

# ～サロンがより楽しくなる～「サロン研修会」

福祉部

12月5日（土）佐世交流センター大研修室で、ふれあい・いきいきサロンのスタッフやサロンに興味のある方、自治会福祉部長を対象に「サロン研修会」を開催し、22名の出席がありました。

佐世のびのび体操で体を動かしてから、心も体もアップしてスタート。

講師は、出雲市在住の健康運動士 山根千恵美さんで、『みんなで楽しく介護予防』と題して、日常生活で行う認知症予防の運動などについて、わかりやすく丁寧にお話していただきました。

その中から、認知症予防として効果的なことは、次のとおりです。

1. 体を動かす…歩く、関節を伸ばす体操、ちょっと頑張る体操
2. 指先を動かす
3. おしゃべりをする…誰かとコミュニケーション
4. 料理をする
5. 新しい何かをする
6. 楽しむこと
7. 引き算をする…7をひくのが脳のために特に良い。



お話や体操・レクリエーションゲームで参加者は体だけでなく心もリラックス。笑い声も次第に大きくなり、コミュニケーションゲームでは、できてもできなくても、おなかを抱えて笑い転げるほど…。この楽しさを是非サロンへ持ち帰り、広げていただけたらと思います。

サロン形式でおこなったので、講演の後は「茶飲み会」です。講師の先生も輪に加わっていただき、サロンの内容・やり方などについて語り合いました。

目指すは“健康寿命と平均寿命が同年齢になること”。サロンに出かけ、人とのつながりを持ち続け、生涯現役を目指してほしいと思います。

## 男女料理教室開催 佐世地区連合寿朗会

佐世地区連合寿朗会では、「男女料理教室」を12月15日（火）に行いました。

調理の前に福祉推進員の指導により「佐世のびのび体操」を中心にした軽い運動からスタート。和やかな空気になったところで脳トレ運動。「こうほでくたーびれたいなわー」という人も…。そのあと雲南市食生活改善推進協議会大東支部の藤井トシ子さんから「高齢者の食事」・「本日の献立」に

ついてお話いただき、2班に分かれていよいよ調理。

だがその前に身支度です。エプロンのひもをどう通すのかわからずちょっと困った人もいて、すると「こげだねかね」と手助けする人が現れ…調理する前からすごいぎわいです。

調理室もにぎやか。「どげすうだかね」と指導者へ聞くことしきり。ミートローフをこねたり空気抜きをする場面では「こげなことすうだかね」「えらいことさないけんねえ」と関心しきり。出来上がると盛り付け。「えらいもんだのう。ごちそうができたが」とうれしそうな皆さん。

いよいよ会食。さっきまでにぎやかだったのに急に静かになり、ときどき「おいしいわ」「なかなかいい味だわ」の音がきこえるくらい。「いつもは煮しめばかり食べとうに今日はごつつおだわ。」「腹いっぱいになったわ」と皆さん満足そう。本当にどれもおいしくて優しい味でした。

初めて参加された方が多かったのですが、作業をうまく分担しながら、和気あいあいと楽しい料理教室でした。



## 2月～3月の行事予定

### 2月

- 6日(土) 子ども読書会
- 7日(日) 佐世地区卓球大会 (体育部)
- 7日(日) 認知症サポーター研修会 (福祉部)
- 10日(水) 佐世子育てサロン「ぽっぽ」(福祉部)
- 11日(木) 有機農業研修会 (地域振興部)
- 13日(土) 健康体操 (生涯学習部)
- 17日(水) 消防佐世分団・消防後援会懇談会(総務部)
- 23日(火) 大東町地域自主組織連絡協議会(総務部)
- 25日(木) 総務部会 (総務部)
- 28日(日) 古紙回収 (地区指定場所)

### 3月

- 下旬 大東町地域自主組織連絡協議会〔総務部〕
- 〃 総務部会

## <人権・同和教育

### 研修会開催 >

生涯学習部

9月13日(日) 佐世小学校PTAと共催で、人権・同和教育研修会を行いました。講師は、元熊本市食肉センター解体作業員の坂本義喜(よしき)さん。ベストセラーとなった絵本『いのちをいただく』の作者でもあります。講演会では、食肉解体業を通しての経験から「いのち」の大切さや職業に対する思いをわかりやすくそして熱く伝えてくださいました。



## 有機農業講習会

地域振興部

### の開催について

平成28年2月11日(木)午後1時30分から、佐世交流センターにおいて、島根県東部農林振興センター雲南事務所農業普及部飯南地域振興課長 浜崎修司さんによる、「地域と家族を守る有機農業」



講習会を開催致します。多数の方のご参加をお待ちいたしております。

佐世地区振興協議会のブログを立ち上げました。

ありがとうございます  
ございました

岡田エミ子  
(師弟)様

幸泉タケコ  
(若木)様

原 勲  
(神代)様

石田 善夫  
(半戸)様

田中 裕之  
(宮上)様

〔見舞返し〕

錦織 義美  
(川筋)様

林 一夫  
(原口)様

〔香典返し〕

善意に  
感謝します

## 振興協議会役員選考について

平成28～29年度役員改選にあたり理事会において選考委員会をもって選考することが決定し、先般選考委員会が発足いたしました。

選考委員の方々は次の通りです。

◇選考委員長：吾郷文夫総務部長

◇選考副委員長：吾郷 薫

◇選考委員：石田善夫、榊原修康

川島敏明、佐藤俊子、佃みゆき (敬称略)

インターネットで検索してみてください。検索方法は、次の通りです。

○佐世地区振興協議会 - にほんブログ村 : <http://sase.take-uma.net/>

○佐世地区振興協議会 - YouTube : [https://www.youtube.com/channel/UC\\_-Gar6z\\_6\\_aG2E0A7g\\_PPw](https://www.youtube.com/channel/UC_-Gar6z_6_aG2E0A7g_PPw)